

平成27年度第3回常滑市教育委員会定例会会議録（概要）

| | | |
|----------|--|----------------------------------|
| 開催日 | 平成27年6月25日(木) | |
| 開催場所 | 常滑市役所4階第3会議室 | |
| 時間 | 開会 午後1時30分 | 閉会 午後3時05分 |
| 出席委員 | 委員長 渡邊 十三香 委員 久田 孝寛 教育長 加藤 宣和 | 委員 渡辺 慶太郎 委員 鬼頭 明美 |
| 出席した職員 | 教育部長 榑原 直樹 学校教育課付課長 榑原 寛二 学校給食共同調理場長 杉江 勝 | 学校教育課長 山崎 巖生 生涯学習スポーツ課長 竹内 龍夫 |
| 傍聴者 | なし | |
| 事務局 | 学校教育課課長補佐 伊藤真由美 | |
| 議案 | (1) 常滑東小学校児童数増加に伴うあり方検討委員会報告書（答申）について (2) 常滑市学校給食共同調理場運営審議会委員の委嘱について | |
| 報告事項 | (1) 常滑市生涯学習推進計画平成26年度の取り組み状況について (2) 第60回常滑市美術展の結果について (3) 図書館年報平成26年度の実績について (4) 第50回前田杯争奪知多地方中学校卓球大会の結果について | |
| その他（諸報告） | 行事連絡（6月～8月） | |

| 発言者 | 発言の要旨 |
|-----|---|
| 委員長 | 平成27年度第3回教育委員会定例会を開催する。 平成27年度第2回教育委員会定例会会議録を各委員に諮り承認された。 会議録署名委員に渡辺慶太郎委員を指名した。 |
| 教育長 | 委員の皆様、こんにちは。本日の定例会の付議事件は2つの議案と4つの報告事項を予定しております。 それでは、委員長・教育長の報告事項につきまして、前回の定例会5月28日以降の主なもののみ、その概略を報告させていただきます。委員長、教育長の報告事項をご覧ください。 6月9日には鬼崎中学校、6月18日には常滑西小学校の学校訪問を行いました。記載をさせていただきました教育委員にもそれぞれ |

| 発言者 | 発言の要旨 |
|-----|---|
| | <p>れご出席をいただき、ありがとうございます。ワークシートを用意したり、ICT機器を積極的に活用したりして、児童生徒によりわかりやすい授業を準備している様子が見て取れました。また、5月29日には三和小学校、6月1日には西浦北小学校、鬼崎南小学校、鬼崎北小学校、6月19日には常滑東小学校の教育長と指導主事による巡回訪問を行いました。</p> <p>4月30日に第1回目を開催させていただきました「常滑東小学校児童数増加に伴うあり方検討委員会」の第3回目と第4回目を6月2日、6月16日にそれぞれ開催させていただきました。その報告書（答申）につきましては、後程議案第1号でご説明をさせていただきます。</p> <p>6月7日には、第50回前田杯争奪卓球大会を常滑市体育館で開催をしました。結果は後程担当よりご報告させていただきます。</p> <p>6月8日より6月22日の15日間の日程で市議会が開催をされました。今回は教育委員会関係の議案はありませんでした。一般質問としましては、加藤代史子議員から、「学校におけるアレルギー対策について」ご質問をいただきました。文部科学省は3月に「学校給食における食物アレルギー対応指針」を示しました。この指針の中で、学校給食におけるアレルギー対応の大原則」として6項目を挙げておりますが、常滑市の対応はその大原則に基づいた対応を行っております。また、本年度は学校給食における食物アレルギーの個別対応について38名の希望が出ており、6校にエピペン所持者はおります。その保管場所はアレルギーの程度や緊急性を鑑み保護者との確認のもとで定めております。さらには、「アレルギー症状発生時の対応フローチャート」を各学校に配布し、エピペンの講習会を8校で実施し危機管理体制を整えております。等をお答えさせていただきました。そのほかに、加藤代史子議員から「学校での熱中症対策について」というご質問もいただきました。学校での熱中症予防の主な指導内容は「長時間にわたる運動や作業等をさせることを避ける。屋内外に関わらず、長時間の練習や作業は、こまめに水分補給して適宜休憩を入れること」等としております。また、保健室には水分と糖分・塩分を補給するための経口保水液と体を冷やすためのアイスパックを準備し、応急手当の備えをしています。また、各学校には熱中症指標計を設置するとともに、ミストシャワーを配布しました。ただ、携帯熱中症計の児童生徒への配布については、1個あたり2,000円の費用がかかるので、考えていないこと等をお答えさせていただきました。また、盛田議員より、「安全な通学</p> |

| 発言者 | 路の発言の要旨 |
|---------------|---|
| | <p>確保について」ご質問をいただきました。平成24年度に市内一斉に通学路の緊急合同点検を行った後、平成25年度から市内の小中学校を4つの中学校区に分けて、年度ごとに調査を行っています。そして、知多建設事務所、警察、区、小中学校、PTA、子供を守る会のそれぞれ代表者、市からは安全協働課、土木課、教育委員会、さらには都市交通計画の専門家である大学の先生にもアドバイザーとして入っていただく常滑市通学路安全推進会議を設置し、より良い対策案を協議し、それにしたがって対策を実施していることをお答えさせていただきました。</p> <p>6月19日には、「愛知を食べる学校給食の日」ということで、鬼崎南小学校に鬼崎漁業協同組合の方をはじめ市長、文教厚生委員会の議員、教育委員会の職員が訪問給食に出かけました。なお、今回は鬼崎漁業協同組合さんから、常滑の子どもたちにと7200枚の鬼崎の海苔をいただきましたので、給食にその海苔をつけさせていただきました。子どもたちはそれぞれ思い思いに「肉そぼろ豆ご飯」の海苔巻を作って大喜びで食べておりました。</p> <p>6月23日には、青少年問題連絡協議会総会、引き続いて、第65回社会を明るくする運動常滑市推進委員会が行われました。委員長にご出席をいただき、ご挨拶をいただきました。ありがとうございます。</p> <p>以上でご報告とさせていただきます。</p> |
| 委員長 | 議案第1号、常滑東小学校児童数増加に伴うあり方検討委員会報告書（答申）について説明をお願いします。 |
| 学校教育課長 委員長 | <p>資料に基づき説明。</p> <p>審議に入らせていただきます。説明では第7案まであって、私もこの資料を見させていただき、すごく明確なメリット・デメリットが書いてあり、一長一短があると思いました。もともと子供たちや地域の方、PTAの方たちのご納得できる最善の方法を私たちが決めていかなければいけないと思えます。今の案なのですがどうでしょうか。</p> |
| 委員3 | <p>6ページにメリット・デメリットが詳しく書かれていて、とても解りやすくなっていると感じました。私は地区が違うため、なかなか細かいことに気が付きませんが、やはり通っている子供たちや保護者の方たちがより答申書を見たときに、私以上に理解し、考えてくださると思えます。</p> |
| 委員2 | <p>今までいろいろ検討委員会でも話し合われたでしょうし、一番2</p> |

| 発言者 | 発言の要旨 |
|-------------------------------|---|
| 委員 1 学校教育課長 教育部長 | <p>案 3 案あたりがよいと私も思っております。</p> <p>8 ページ (2) 委員会で採択された要望事項①の特例措置で「特定地域選択制」の導入を検討するよう要望するとありますが、それに対する対応はどのようにお考えですか。</p> <p>導入する方向で検討したいと思っております。</p> <p>もちろん定例会で決定いただかないといけません。もうここでこのような要望も出ておりますので、いつご提案させていただくかまでは詰めておりませんが、事務局で十分詰めさせていただき、できましたら今年度中に提案させていただき、来年度スタートできればと思っております。</p> |
| 委員 1 学校教育課長 委員長 | <p>おそらく父兄の方たちも今、児童生徒の良好な学習環境の確保ということが一番にお考えだと思います。それと合わせて市民負担をいかに軽く対応できる合理的な方法はどれかということは、一般の父兄の方も当然考えてみえることであるので、おそらく当初事務局が考えていたような結論に、みなさんへお諮りしてもなるということは思います。ただやはり、このような問題は、学区変更のときもあったのですが、もっとも利害関係の深い地区の方への情報提供の遅れというのが、その問題をこじらせることに繋がったのかと思います。今のご説明だと、長期的な推移予測で保有教室をオーバーするような事態については、個々の学校の学校便り等でアナウンスしていくということをお考えのようですが、そういうできる限りの情報提供を、早めにしていくという制度的な予防措置というものを、どのようにお考えでしょうか。</p> <p>毎月人口のデータを最新のものに改めていき、時期を見誤らないようにしていきたいと思えます。</p> <p>今のお答えでは、答えになっていないと思えます。情報公開をするのに、もう少し早く、実は私たちも新聞で今回知ったのですが、そうではなく、どのように周りに公開していくかというものを、もう少し的確に、文章として残しておいた方がよいと私も思いました。このような状況の時には、どのように伝えていくのかの順番など、いきなり新聞に出すのではなくて、急に新聞に載せることも大事なかもしれませんが、その後聞かされた当事者の方たちは、知らなかったということが怒りに変わった。事前にこういう風です、このように予算が付きそうですので新聞に載せます、という情報がある前であつたら、今回の混乱も、もしかしたらなかったかもしれません。より早くたくさんの方に知らしめるための新聞への記載は、最良だと思っていたものと、間違った方向に行ってしまった気がしま</p> |

| 発言者 | 発言の要旨 |
|------|--|
| 教育部長 | <p>す。毎月データを見ていただいているということも、一年という単位ではなく、もう少し短いスパンで見ていただかなければ、増加割合は解らないと思いますので、各地区見ていただきたいと思います。</p> <p>少し誤解があると思いますので、委員さんには誤解を解くためにご説明させていただきたいと思います。確かに26年4月に校区変更をし、その一年後のデータの発表だったので、何で一年も経っていないうちにというご批判を受けました。しかし、26年4月の校区変更も、元は平成24年度にご提案し、本来は25年4月からやりたかったのですが、理解が得られず、まだ25年度に入っても説明をして26年4月にスタートしました。その中で、私どもは26年学区変更をやりつつ、その足元の人数も見ていた結果、今回の提案をしました。教室不足が見込まれるのは4年後の話で、31年4月にオーバーするのですが、その前に遅くなつてはいけないということで、次の対策をご説明したのですが、世間では昨年校区見直しをしたのに、また今年というようにとらえられてしまいご批判を受けています。反省しているのは、それが予算書という形で新聞に出てしまい、その説明の仕方が悪かったことは、とても責任を感じております。議会のみなさまや地域のみなさまなど関係のある所には、予算書が公になる前に、このような予算を組みましたということをご説明していれば、このようなことにならなかったという手法についての反省はありますが、今回は、早く対策を立て、ご説明したということをご理解いただきたいと思います。しかし今回の件につきましては、少しでも早く説明しておけば、このような事態にならなかったことは十分に反省しております。</p> |
| 委員長 | <p>前回の話し合い時に説明していただいたので、よく理解していますが、やはり順番的なやり方を誤ったことで、悪い印象を与えてしまったことは、もう少し工夫が必要だったと思います。</p> |
| 委員1 | <p>情報の早期開示と、意見の吸い上げの部分が、大切だと思います。この資料を見ると、少なくとも鬼崎北小学校と常滑中学校では、また将来的に教室数の不足という事態が見えてくるわけですので、その情報開示と、関係学区の方々の意見の吸い上げというものを、あらかじめしておかれるとよいかと思います。</p> |
| 委員3 | <p>8ページの③に横断歩道橋の設置とありますが、このような話し合いの場でできるのだと初めて知りました。大野にも確か歩道橋があったと思うのですが無くなりました。鬼崎北小学校の所の歩道橋も無くなったと思いますが、やはり設置は子供が渡るのに危ないという理由で設置されて、老朽化や渡る子供が居なくなったというよ</p> |

| 発言者 | 発言の要旨 |
|------------|---|
| 学校教育課長 | <p>うな理由で、撤去されるのでしょうか。</p> <p>色々な要素があると思いますが、信号交差点がある場所は、その信号に従って渡ってくださいというのが基本だということです。しかし、あまりにも車道幅員が広い、渡るのに時間がかかるという危険があったり、交通量が多いといった要素がある場合には、設置を考える場合もあるそうです。これは、道路管理者の知多建築事務所という所が半田にあるのですが、そこで聞いた話を土木課から聞いたのですが、今、横断歩道橋の状態がどうなっているのか聞いて回ったところ、撤去する方向で、設置することは基本的にありえないそうです。やはり土地を確保しなければならない、土地を歩道の中に確保すると歩道が無くなってしまうので、外に用地を確保しなければならないため、簡単に設置できないことを委員会でも説明させていただきましたが、とにかく要望して欲しいということでしたので、このような要望をしていきます。</p> |
| 委員 3 | <p>場所的にはピアゴの坂を降りて来た所ですね。狭い所で子供がそこに立っていても、怖く感じる所で立っているイメージがあります。</p> |
| 委員長 | <p>私の子供が鬼崎北小学校に通っている時に、歩道橋を撤去するかどうかの話が PTA で話し合われました。大きな災害の時に、もし歩道橋が倒れたら、そこで交通が遮断されて大変危険になるという説明をされ、当時から無くすことを前提に考えて、増やすことをしないということを言われました。しかし採決では、無くしてほしくないという意見もありました。母親の立場では確実に安全ということを考えしまうのですが、町にとっては歩道橋が多くあることが安全なのか、その時にすごく考えさせられました。</p> |
| 委員 1 | <p>歩道橋も例えば自転車の場合は、やはり横断歩道の方が楽だという人もいると聞きました。実際自分も歩道橋があそこにできて使うか、横断歩道と両方あればどうなんだろうかと思ったりします。</p> |
| 委員長 | <p>この要望が全て通るということではなく、これを受け止めるということですね。</p> |
| 委員 1 | <p>ただ要望を聞き入れる、聞き入れないという何らかの基準に乗っ取って判断するわけですね。</p> |
| 学校教育課長 | <p>基準は建築基準が一つありますので、それに合致しているかどうかということになるかと思います。私たちは判断できないので、管理者に対して要望するということになります。</p> |
| 委員長 教育長 | <p>では、このまま見守っていくということではよろしいでしょうか。</p> <p>本当に今回のことでは、混乱を招いて申し訳ないと思っております。今後このようなことが無いように、見誤らないようにしてい</p> |

| 発言者 | 発言の要旨 |
|------------|--|
| | <p>たいと思っております。本当に申し訳ございませんでした。通学路の今の安全についても、横断歩道橋を作るという話ですが、大変難しいということも、委員会の中でご説明させていただきましたが、やはりどうしても作っていただきたいという要望もあり、答申書に入れていただきました。今その箇所での立哨は、飛香台の子どもを守る会のルールで、一番下の子が小学校に入学したら立哨する。それまでは免除することになっているそうです。それで、飛香台のお母様方は多くの方がまだ立哨を免除されていますので、247号線の西側にある千代ヶ丘のお母様が順番に立哨してくださっています。そのような状況ですので、立哨は一人立つのがやっとの状況です。その状況を見て、市議会議員の加藤代史子議員と一緒に立哨をしてくださっています。交通指導員は、原松の交差点で立哨しており、そこが一段落してから、ピアゴの所に助けに行っている状況です。非常に多くの子どもたちが、一度に横断するため、このような要望が出てきました。ただ教育委員会としては、横断歩道橋を要望するだけでなく、立哨していただける方を学校と共に、子どもを守る会だけでなく、地域の方をお願いするなどの形もとれないかと思っております。今後は、そのようなことも合わせて、子どもたちの安全安心を教育委員会としても学校と共に考えていきたいと思っております。また、毎月人口の推移も調べながら、できるだけ早い段階で、皆様にご説明させていただき、ご理解をいただきながら考えていただいていると思っております。いずれにしても本当に申し訳ございませんでした。</p> |
| 委員長 | 議案第2号 常滑市学校給食共同調理場運営審議会委員の委嘱について説明をお願いします。 |
| 学校給食共同調理場長 | 資料に基づき説明。 |
| | 質疑なし。 |
| 委員長 | 議案第2号は原案のとおりでよろしいですか。 |
| 委員全員 | 異議なし。 |
| 委員長 | 議案第2号は、承認する |
| | |
| 委員長 | 報告第1号 常滑市生涯学習推進計画平成26年度の取り組み状況について説明をお願いします。 |
| 生涯学習スポーツ課長 | 資料に基づき説明。 |
| 委員長 | 資料の5ページの取組内容「きみもプロデュースしてみよう」の「マルチモ探検隊」は、とてもよい経験ができると思いますが、参 |

| 発言者 | 発言の要旨 |
|------------|--|
| 生涯学習スポーツ課長 | <p>加人数が少ないと思いました。昨年も行っていた事業ですが、どのように参加者を募るのですか。貴重な体験ができるので、もう少し人数が多くなるとよいと思います。</p> |
| 委員長 | <p>CCNC の職員 3 人が付きっきりで深く掘り下げて行っているの で、あまりたくさん的人数を募ることができません。</p> |
| 生涯学習スポーツ課長 | <p>企画自体がそういうものということですね。どのように子供たち を選んでいくのですか。</p> |
| 委員長 | <p>学校にも依頼していますが、CCNC が主体で選んでいただい ております。</p> |
| 委員 3 | <p>よい経験ができるよい企画だと思います。</p> |
| 生涯学習スポーツ課長 | <p>1 2 ページ「公民館等既存の学習環境の整備と活用」の取組内容 「施設の改修に合せてのバリアフリー化」でエレベーターの新設は 困難なため、車椅子など人力で対応とありますが、これは費用の問 題でしょうか、場所的な問題なのでしょうか。</p> |
| 委員 3 | <p>エレベーターの場所は初めから確保されておりますので、これは 単純に費用の問題です。</p> |
| 生涯学習スポーツ課長 | <p>市民交流センターにはエレベーターが設置されましたが、子育て フェスタの時も、ベビーカーを利用しているお母様方が、2 階の会 場まで行くことができよかったというアンケートもいただきました。 使用する方たちの事を考えると、生涯学習ですので、公民館にも エレベーターが設置されると、体の不自由な方たちも便利だと思 いますし、更に活動が広がるのではと思いました。</p> |
| 委員長 | <p>そのとおりだと思います。公民館は指定管理になっています。そ この職員からも要望はありますが、とりあえず今のところは現状ど おりで、公民館職員がお手伝いをして 2 階を利用させていただいて おります。</p> |
| 生涯学習スポーツ課長 | <p>この推進計画は、27 年度までとありますが、28 年度も引き続 き行う事業はあるのですか。</p> |
| 委員長 | <p>実は昨年、28 年度以降について教育委員会の中で相談いたしま したが、今年から始まった新教育委員会制度の中で、教育大綱を策 定するのですが、その大綱や、現在策定中の第 5 次総合計画との整 合性を図るため、今年は策定せず、29 年度策定する予定です。</p> |
| 生涯学習スポーツ課長 | <p>報告第 2 号 第 60 回常滑市美術展の結果について説明をお願い します。</p> |
| 委員 2 | <p>資料に基づき説明。 絵画や彫刻は高校生の方たちがたくさん出品していただきます。</p> |

| 発言者 | 発言の要旨 |
|------------|--|
| | <p>ほとんどの出品者が高齢の方なので、若い方たちが出品して下さることが非常にありがたく思います。その他では、入場者が昨年と比べ、118人増えているということですが、開催期間中受付をしまして、やはり小中学生の児童生徒さんが少ないと感じました。なんとか小中学生が土日で、空いている時間に、少しでも見学に来ていただくと、応募できる対象の年齢になった時、自分も出品してみようかと思っただけだとよいと思いました。そのようにしていかなければ、この先市美術展も、続かないという心配があります。小中学校で少しでも紹介していただくと、この先予備軍になる小中学生が関心を持ってくれるのではと、お願いできたらと思います。</p> |
| 委員長 | <p>報告第3号 図書館年報平成26年度の実績について説明をお願いします。</p> |
| 図書館館長 | <p>資料に基づき説明。</p> |
| 委員長 | <p>報告第4号 第50回前田杯争奪知多地方中学校卓球大会の結果について説明をお願いします。</p> |
| 生涯学習スポーツ課長 | <p>資料に基づき説明。</p> |
| 委員長 | <p>その他の行事連絡（6月～8月）の報告をお願いします。</p> |
| 学校教育課長 | <p>資料に基づき報告。</p> |
| 委員長 | <p>他になければ、これをもって平成27年度第3回教育委員会定例会を閉会します。</p> |